

ごまがわら

広報



シンボルマーク



花菖蒲の中をパレードする毘沙門小鼓笛隊

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

第1回牧場、花菖蒲せせらぎまつり開かれる

ピクニック気分で来てみませんか……と「第1回牧場、花菖蒲せせらぎまつり」が7月7日から15日までの9日間行われました。

このまつりは、これまで「花菖蒲まつり」として開いていましたが、市営毘沙門牧場が隣接

していることから黒毛和牛のPRと豊かな自然を楽しんでもらうことを目的に、規模を大きくして開催されたものです。(関連記事2～3ページに掲載)

平成2年

8.1 No.716

人口と世帯

		前月比
男	24,326	(+2)
女	26,749	(+30)
計	51,075	(+32)
世帯数	15,208	(+13)

(6月30日現在 住民基本台帳調)

花菖蒲せせらぎまつり 然を親子で楽しむ



「さあ~この牛の体重は何キロ?」



喜びのテープカット



軽妙な司会と歌で盛り上げた青空コンサート



小・中学生による声よし大会



市職員による牛鍋のサービス



子供に大人気のポニーに乗ってみよう

8月3日~7日

五所川原

「虫おくりと火まつり」



第1回牧場、豊かな白

初日の開会式では、広域新農業センター前で花火を合図に関係者によるテープカットが行われ、この後出席者約三百人は、毘沙門小学校鼓笛隊の六十八人を先頭に花菖蒲を見ながらメーン会場までパレードしました。

式では佐々木市長が、「中山山系にあるこの地域は、自然環境が素晴らしい所です。このまつりを通して郷土を愛する豊かな心をはぐくんでください」とあいさ

つを述べました。初日の七日には、梅おどめ花菖蒲撮影会、登山ばやし大会、はやし教室が、また、八日には子供声よし大会、宝さがし大会、牛の体重当てクイズ、青空コンサートなど親子で楽しむイベントが行われました。七、八日を通して、牛鍋のサーブスや牧草迷路、ぬいぐるみと遊ぼう、ポニーに乗ってみよう、牧場遊覧バス、青空市場なども開かれました。

また、八日を誘致企業感謝デーと銘打って、市内の誘致企業十二社に勤めている方々を招待しました。広域新農業センター一帯には、八十三種類、約三万本の花菖蒲が咲き誇っており、会期中は好天に恵まれたこともあって約七千人の市民が訪れてにぎわいました。

大会の結果は次のとおりです

◎子供声よし大会

- 第一位 藤田理恵(栄小6年)
- 第二位 館山幸典(沖飯詰小6年)
- 第三位 成田 円(南小1年)
- 第四位 上見知也(毘沙門小5年)
- 第五位 大川 茜(大沢内小3年)

◎牛の体重当てクイズ

しげました。(敬称略)

- ▽ズバリ賞
- 外崎海里(広田)、奈良真寿美(漆川)、須藤孝一(飯詰)、小野健二(一野坪)、白戸裕子(七ツ館)、今田千晴(弘前市)
- ▽ニアミス賞
- 高橋愛(梅田)、柴井芳枝(石岡)、松野昇(神山)、佐々木勝雄(木造町)

※他、五十人まで賞品を差

日(曜)	時間	行 事	場 所
8月1日(水)	18:30~21:30	大町夜の歩行者天国	大町路上
8月2日(木)	8:30~	市民交通安全 ゲートボール大会	岩木河原
	11:00~ 18:30~ 21:30	市内音楽行進 大町夜の歩行者天国	市内一円 大町路上
8月3日(金)	18:30~ 19:00~	ながしおどり 虫おくり (夜の合同運行)	市内一円 市内一円
	8月4日(土)	10:30~	げんと忌
13:00~		虫おくり	市内一円
18:30~		虫送り火まつり	駅前~岩木河原
19:30~		第41回花火大会	岩木河原
8月5日(日)	8:00~	東北・北海道馬力大会	岩木河原
	8:00~	東北闘鶏大会	岩木河原
	9:00~	第1回虫送り健康 マラソン大会	北斗グラウンド
	12:00~	チャリティ第1回青 森県歌謡選手権大会	市民文化会館
	18:00~	神明宮本町前夜祭 (宵宮)	仮宮青銀構内
8月6日(月)	19:00~	ねぶた運行	市内一円
	10:00~	神明宮本町例祭	仮宮青銀構内
	12:00~ 19:00~	県下登山ばやし大会 ねぶた運行	おまつり広場 市内一円
8月7日(火)	8:30~	西北五小学校中学校 相撲大会	菊ヶ丘運動公園 市営相撲場
	9:30~	ねぶた運行	市内一円

男子型誘致企業

金型メーカーの進出決定

平成5年度から操業開始

漆川工業団地第十五番目の誘致企業として、 自動車試作用や航空機用金型メーカーの立地が決まり七月十一日、工場立地協定の調印式が行われました。



調印後握手を交わす佐々木市長(右)、傍島代表取締役(中)、藤川県出納長(左)

第十五番目の誘致企業として進出するのは、自動車試作用や航空機用金型の設計、製作、部品製作メーカーの鳥羽工業(株)(本社・岐阜県各務原市、傍島茂夫代表取締役)です。

七月十一日に行われた調印式には、会社側から傍島代表取締役ら七人、県からは藤川直道出納長ら二人、市側からは、市三役、市議会議長らが出席し協定書の調印が行われました。佐々木市長は「二十一年世紀を先取りする工場が進出するのは非常に喜ばしく、当地域経済の躍進に大きな役割を果していただけるものと期待しています」とあいさつ、これに対して傍島代表取締役は「五所川原出

身者は非常にまじめで粘り強い方ばかりです。平成五年の操業を目指して全力を尽くしていきたい」と述べました。

同社には、昭和六十年十一月から長沢正美さん(小曲)をリダーとする出稼者二十数名がお世話になっており、出稼者の強い希望と市からの要請に対し、会社側が進出を決断され、この度の調印式が行われたものです。なお、操業時には出稼者を優先して採用したいとしています。

新工場は、漆川工業団地に約三万四千平方メートルの用地を取得し、千五百平方メートルの工場を平成四年度から建設、五年度の完成・操業開始する予定で、当初は地元採用の従業員四十五人(男性四十人、女性五人)でスタートし、年間売上高は八億円を見込んでいます。

また同社は、経済環境の動向を見極めて第二、第三期工事を進めて工場を拡張最終的には従業員も二百五十人まで増やし、年間売上額も五十五億円としたいと考えています。

高橋満直さんの作品が特選

—本紙の題字—

市では、市民を対象に「広報ごしょがわら」の題字を募集していましたが7月11日、その入選作を発表しました。これは、市制施行35周年記念事業の一環として募集していたもので、19人の方から41点の応募があり、市内梅田出身で光風会会員の伊藤正規画伯を中心に審査を行った結果、特選には高橋満直さん(種井)の作品(本号1ページの題字)が選ばれました。また、山形正美さん(上平井町)の作品が準特選に選ばれ、同日佐々木市長から表彰状と記念品が贈られました。



佐々木市長(左)から表彰状を受ける高橋さん(中)と山形さん(右)

飲酒・暴走運転を追放しよう

夏の交通安全運動



大会後行われたパレード

無事故願い市民大会

夏の交通安全運動(7月21日～30日—10日間)に先立ち7月20日、交通安全市民大会が開かれ、交通安全協会、交通安全母の会など関係団体から約300人の市民が参加しました。

大会では、一日警察署長に任命された佐々木市長があいさつを、また、工藤忠男五所川原警察署長が交通事故発生状況を報告しました。

この後街頭パレードに移り、津軽野保育園児の鼓笛隊やねいぐるみ、梅おとめの山下郁美さん、準梅おとめの小松はるみさんが参加し、市役所前から市内の目抜き通りをパレード、市民に交通安全を呼びかけました。

園児交通安全教室開く

夏の交通安全運動5日目の7月25日、五所川原市内の保育園19か所の園児約600人が参加して、交通安全教室が開かれました。

この日は、五所川原警察署交通課によるアンパンマン教室が行われた後、参加した園児は2組に分かれ、交通課職員、ヌイグルミ、婦人交通整理員の指導を受けて、信号機での横断、踏切のある場所の渡り方などを勉強しました。

最後に、皆んなで「車の前は絶対渡りません」「飛び出しは絶対しません」と誓い合い教室を終了しました。

運転手の皆さん、小さな子供を見たらスピードダウンをお願いします。



横断歩道の渡り方を勉強する園児たち

少年の健全な育成が阻害されると思われる



俗悪ビデオ・雑誌の 自動販売機をなくしよう

五所川原市学校警察連絡協議会・五所川原市連合PTA・五所川原少年補導協力員連絡会・五所川原警察署

市食生活改善推進員を委嘱



委嘱状交付式

去る7月3日、五所川原市食生活改善推進員会が発足しました。

この会は、推進員相互の連絡を密にし、食生活改善の効果的活動を図り、地域住民の健康増進に寄与することを目的とするもので、69名の

推進員が会員となりました。

この日は、佐々木市長から全員に委嘱状が交付された後、ただちに設立総会を開き会則の審議、役員を選出が行われました。

選出された役員は、次のとおりです。(敬称略)

○会長—三森敬子(川端町) ○副会長—小野れい(敷島町)、松林睦子(松島町) ○書記—成田ツヤ(旭町)、小山愛子(松島町) ○会計—高橋英子(旭町)、成田房江(敷島町) ○監事—磯辺テル(籾田)、金田靖子(小曲)

○地区リーダー—福士マチエ(南小学区)、長尾テル子(五小学区)、佐藤寿江(小曲地区)、白戸洋子(松島町地区)、木村貞子(みどり町地区)、中川幸子(若葉地区)、相馬サト子(栄地区)、前田フセ(梅沢、七和、長橋地区)、小野敬子(松島地区)、増田フヂエ(飯詰地区)、竹谷トキ(三好、中川、毘沙門地区)



Tシャツ姿で業務を行う市職員

Tシャツで失礼します!

市では、7月25日から全職員がTシャツを着用して業務を行っています。

これは、8月3日から始まる「虫おくりと火まつり」を盛り上げようと、オリジナルTシャツ(「虫頭・ねぶた」と「花菖蒲」が染め抜かれている)を作り、全職員に貸与して実施しています。

市民の皆さんには、趣旨をご理解のうえ、ご了承くださいようお願いいたします。

市民ふれあいコーナーを設置



市民ふれあいコーナーでくつろぐ市民

市では、市民サービスの一環として庁舎2階に市民の皆様方の休憩場所「市民ふれあいコーナー」を設けました。

市民の方々が、各種証明書等の交付を受けるため来庁した際にご利用いただく施設です。

市民ふれあいコーナーには、テレビ・お茶等を備えておりますので、自由にご利用ください。

青年海外協力隊員が出発

水野尾の太田さん

青年海外協力隊の今年度第一次隊員の太田江利子さん(市内水野尾)が7月5日、市役所を訪れ、佐々木市長に出発のあいさつをしました。

太田さんはこれまで約3か月間、現地での協力活動に必要な語学や現地事情、文化等の派遣前訓練を受けていました。太田さんは7月15日、派遣国であるフィジーに向け出発し、同国で看護婦として活動することになっています。

佐々木市長は「体に気をつけて頑張ってきてください」と激励しました。



佐々木市長(右)から、激励を受ける太田さん(中)、左は釜蓋教育長

県コミュニティ作文・ 提言コンクール

- ▷テーマ 「人とマチのうるおいとは」(題目自由)
うるおいとまとまりのある地域社会を実現するためには、地域住民相互の豊かな人のふれあいにより、うるおいのあるまちづくりの意見や提言であれば題目は自由。
- ▷応募資格 県内在住の中学生、高校生及び一般(大学生を含む)
- ▷原稿枚数 400字詰原稿用紙3～5枚
- ▷応募期限 8月31日(当日消印有効)
- ▷送り先 市管理課(市内岩木町12☎352111番内線325番)
- ※詳しくは、県地方課振興班(☎0177☎221111番内線2064番)へどうぞ。

盆踊り大会開催 (五所川原甚句)

- ▷日時 8月17～18日
両日とも午後8時～9時(子供)
午後9時～10時(大人)
- ▷場所 市庁舎前お祭り広場
- ▷賞 団体、個人
- ▷主催 五所川原甚句保存会

心の輪を広げる 体験作文を募集

- ▷テーマ 出会い、ふれあい、心の輪—学校、職場、地域でのあなたの体験を広げよう—
タイトルは自由ですが、学校や社会生活、地域活動等のなかで、障害を持つ人、持たない人相互の心のふれあい体験を通じて学んだことや感じたことあるいは社会に訴えたいこと等。
- ▷応募資格 小学生以上であればどなたでも応募できます。
- ▷応募方法 用紙は400字詰原稿用紙に小・中学生—2～4枚程度。高校生・一般は5～8枚程度。別紙にタイトル、氏名、年齢、性別、職業又は学校、学年、住所、電話番号その他参考事項(障害の有無)を書いて、応募作品に添付してください。
- ▷応募先及び問い合わせ先 県生活福祉部障害福祉課(〒030 青森市長島1-1-1 ☎0177☎221111番内線2292番)へどうぞ。



ウォーターボブスレーを楽しんでみませんか!

—勤労者野外活動施設—

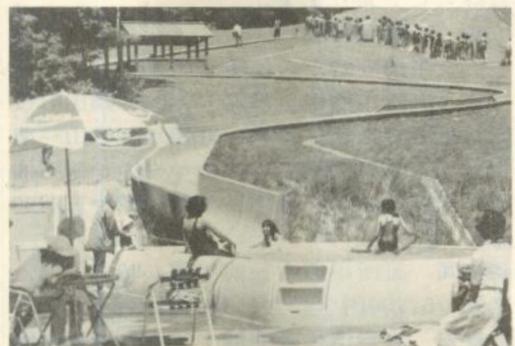
市の東部に位置し、岩木山と津軽平野が一望でき、緑豊かで景観にすぐれた狼野長根公園(国道101号沿い)の一角に勤労者野外活動施設があります。

同施設には、センターハウス(会議室、食堂、シャワー室、事務室)と屋外施設として人工スキー場、クロッケーゴルフ場、ゲートボール場、アーチェリー場、ウォーターボブスレーなど話題のファミリースポーツ施設があり、子供からお年寄りまで楽しむことができます。

家族で自然に親しみながらスポーツをお楽しみください。

▷利用のご案内

- 休館日 毎週月曜日、祝祭日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで
- 利用時間 午前9時30分から午後4時まで



- 用具の利用 備えつけの用具を利用する場合は事務室に利用料を納めてから貸し出しを受けてください。
- お問い合わせ先 詳しいことは、センターハウス事務室(☎☎293631番)へどうぞ。

一級・二級技能士通信講座 受講生募集

雇用促進事業団職業訓練大学校では、生産現場で働く技能者のために、専門的知識を学んでいただこうと、受講生を募集しています。

▷募集科目

- 一級：機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科、機械製図科、建築大工科、機械検査科
- 二級：同上7科、鑄造科、鉄工科、塗装科、建具製作科、家具製作科、左官科、印刷科、木型製作科、電機機器組立て科、電機めっき科、金属熱処理科、ブロック建築科、かわらぶき科、金属プレス加工科、広告美術仕上科、建設機械整備科

▷**受講資格** 一級は実務経験等の審査がありますが、二級については実務経験のある方は学歴、年齢、性別に関係なくだれでも受講できます。

▷**訓練期間** 標準1か年(申込みは随時受付)

▷**受講料** 一級 8,240円 二級 6,180円

▷**特典** 一級、二級技能検定学科試験免除

※受講申込書及び受講案内等は青森技能開発センター(〒030 青森市中央3丁目20-2 ☎0177221771番)へどうぞ。

恐山と薬研の旅 参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、「恐山と薬研の旅」を行ないます。皆さんの多数のご参加をお待ちしております。

▷**日時** 8月12日(日)

午前6時から午後8時まで

▷**コース** 五所川原中三前発6:00～鶴田町役場前～藤崎青銀前～青森～野辺地～恐山～薬研～ニュー薬研(昼食)～むつ～六ヶ所石油基地～青森～藤崎～板柳～五所川原中三前20:00

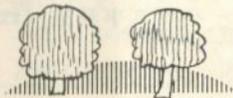
▷**出発時間** 五所川原中三前午前6時

▷**会費** 5,700円(昼食、見学科)

▷**申込み先** 青森市松森字佃175 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177421064番)

▷**申込締切** 8月8日(木)

▷**申込み受付時間** 午前8時30分から午後4時まで(日曜日を除く)



児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届を

母子家庭等の児童に児童扶養手当、児童に障害のある方には、特別児童扶養手当が支給されます。

▷**支給対象** ①何等かの理由により、父と生計を同じくしていない18歳未満の児童を母が養育している場合②父が政令で定める程度の障害のある場合③18歳未満の児童を父母にかわって養育している人——児童扶養手当支給。
④20歳未満で心身に障害のある者を監護している父母に——特別児童扶養手当支給。

▷申請手続

新しく申請する方は○戸籍謄本(家族全員分) ○住民票謄本○銀行口座確認書(福祉事務所に有) ○印鑑、保険証

◎現在受給されている方は、毎年1回8月にその年の現況を届け出ることになっています。所定の関係書類を添付し、届け出をください。

▷**提出期間** 8月1日～15日まで

▷**持参するもの** ○受給証書○住民票○印鑑その他

▷**提出先** 市福祉事務所児童係(☎352111番内線243番)

市民弓道教室開催



美しくなりたい方、スマートになりたい方、健康になりたい方には、弓道が一番です。

誰でも出きます。安心してご参加下さい。

▷**期間** 8月25日から10月27日まで

▷**時間** 毎週火・土曜日午後7時から9時まで

▷**場所** 三道会館(市役所隣)弓道場

▷**問い合わせ先** 市内新町ナリタ印店(☎351083)

▷**主催** 五所川原弓道会

▷**後援** 五所川原市教育委員会

10月1日 5年に一度 平成初の国勢調査です

今の日本を知り、未来を考えるための国勢調査は赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての人が対象となる大規模な調査です。

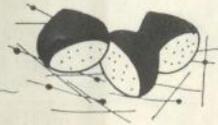
調査の結果は、福祉、教育、雇用、住宅建設など生活に密着した問題について、国や都道府県、市町村などがこれからの行政を考える基礎資料として活用されます。

9月下旬に皆さんの自宅に調査員がお伺いし調査票へのご記入をお願いします。時間はあまりおかけしませんのでどうぞご協力ください。

収穫感謝祭のお知らせ

市広域新農業センターで栽培している作物を皆さんの手で収穫してみませんか。

- ももー8月上・中旬～
- りんごー8月下旬～
- なしー8月下旬～
- セルリーー8月中・下旬～
- くりー9月中旬～



※収穫したものは有料ですが、詳しいことは農業センター(☎372104番)へお問い合わせください。

近世古文解読講習会

- ▷日時 8月19日(日) 10:00～16:00
- ▷場所 市中央公民館
- ▷定員 50名
- ▷テキスト代 500円(申込みと同時に納入して下さい。)
- ▷講師 豊島勝蔵氏(市文化財審議委員)
- ▷申込み先 市教育委員会社会教育課(☎352111番内線250番)
- ▷主催 県文化財保護協会、県立図書館、市教育委員会

出稼ぎを希望される方へ

秋冬期出稼ぎ労働者を対象に現地選考会を実施します。正規の手続きを経て「安全で明るい出稼ぎ」をしていただくようお願いいたします。

▷日程

- 9月25日(火) 東京都・千葉県
- 9月26日(水) 神奈川県・埼玉県
- 9月27日(木) 静岡県・愛知県
- いずれも午前9時～正午まで

▷場所 市民文化会館

▷問い合わせ先

五所川原公共職業安定所(☎343171番)へ。

第5回市民グラウンド・ゴルフ大会

人気上昇中のグラウンド・ゴルフ競技会を開催。ファミリーで参加してみませんか。

▷日時 8月26日(日) 午前9時～

▷場所 菊ヶ丘運動公園

▷競技方法 6人1チーム

▷参加料 1チーム 1,800円

▷申込み締切 8月15日(水)まで

▷申込み及び問い合わせ先

五所川原市教育委員会内大会事務局

(☎352111内線250番)へどうぞ。



平和を語る映画のつどい

- ▷日時 8月9日(木) 10:00～12:00
- ▷場所 働く婦人の家
- ▷映画 「おこりじぞう」、「花さき山」
- ▷参加料 無料
- ※主催 新日本婦人の会五所川原支部

8月は身元確認 強調月間です

警察署では、期間中「行方不明者をさがす相談所」を開設します。

相談におでかけの上、身元確認にご協力をお願いします。

(五所川原警察署)

主唱 通産省 電気使用安全月間
8月1日▶31日

良い電気設備で
安全に
正しく使って
明るい暮らし



電気の安全
使うあなたが主役です

(財)東北電気保安協会

オンニャカーニバル大溜池手づくり村まつり

五所川原で地道にがんばっている人達を紹介するとともに、手作りの楽しさを体験していただき、大溜池を縦横に走り回ってあそび心を満喫させ、大いに楽しむことを目的に開催します。

ご家族そろっておいでください。

▷日程

◎8月18日(土) 12:00~22:00

○野外展覧会○手作り村実演(陶芸、凧、漆工芸)○野だて○コンサート(登山ばやし、獅子舞、津軽三味線、必殺フォーク人、渋谷聡)

◎8月19日(日) 10:00~15:00

○手作り教室○紙芝居○泥んこ遊園地○紙飛行機タイムレース

▷場所 金山大溜池の底

※主催 オンニャカーニバル実行委員会

(☎359161番) 一金山焼・松宮さん

粗大ゴミの収集 次のように実施します

月日	収集区域	申告締切
8月14日	旧町内、湊、湊団地	8月10日
8月17日	若葉、松島町(吹畑含む)、みどり町	8月13日
8月21日	七和、梅沢、長橋、栄、松島	8月17日
8月24日	飯詰、毘沙門、長富、三好、中川(桃崎)	8月20日

▷出してよい物 洗濯機、冷蔵庫、テレビ、ベット、タンス、イス、テーブル、タタミ、ジュタン、机、空ドラム缶、自転車、石油ストーブ、スノーダンプ

▷出せない物 リヤカー、農機具、バイク、ホームタンク、古タイヤ

▷申告は☎352111番内線269番(衛生課)

▷粗大ゴミには名札をつけてください(ない物については、収集いたしません)。

▷各家庭からの粗大ゴミは3個までとします。

※11月にもこの要領で実施します。

人の命を救う 「愛の献血」にご協力を!

期日	時間	場所
8月9日(木)	午前10時から 午前11時30分まで	楸五所川原 中央水産前
	午後0時30分から 午後2時30分まで	コミュニティセンター 飯詰前
	午後3時から 午後4時まで	県合同庁舎前
8月23日(木)	午前10時から 午前11時まで	長富集会所前
	正午から 午後1時30分まで	(南)タイセン前
	午後1時50分から 午後3時まで	毘沙門Y字路
	午後3時30分から 午後4時30分まで	白生会胃腸病院前

みんなの健康教室

▷日時

8月24日(金)午後1時

▷場所

市保健センター

▷講師

佐藤 実先生(佐藤内科小児科医院長)

▷テーマ

糖尿病の予防と治療兼肥満対策について

▷主催

北五医師会・市保健協議会

21世紀五所川原市民会議 地域集会のお知らせ

今年度の「21世紀五所川原市民会議一地域集会一」は、8月20日頃から各地域ごとに開催する予定です。詳しい日程等は本紙8月15日号でお知らせいたします。

俳句

句

五所川原俳句会提供

病める娘に老いたる母や糸とんぼ
岩を噛む波の繰り言武者りんどう
隣り家に米倉三つ合歡の花
月光曲たかまり蕩の青き家
いたずらっ子一喝に散り雲の峯
水子地藏千の肩寄せ若葉雨
夏の夜の胎内燃ゆる登り窯
朝の日に音も動かず夏衣
鬼げしの鬼になるまで燃えにけり
葉桜や手をあげて来る前所長

野村 とし
村馬 暉子
前田せい女
長澤 幸子
齊藤 さだ
成田 市子
齊藤 今日子
高松 栄
松宮 梗子
長谷川 葉子